

令和4年12月22日

内閣府特命担当大臣 小倉 将信 様

中央区区議会自由民主党議員団

幹事長 塚 田 秀伸

副幹事長 押 田 まり子

副幹事長 海老原 崇智

政調会長 かみや 俊宏

「こどもまんなか」社会実現に向けた取組・支援策の充実について

子どもに関するあらゆる課題に対して一貫性のある施策を実行するための総合調整機能を持ち、医療・保健・療育・福祉・教育・警察・司法等の縦割りを克服する体制を構築され、「Children First」実現の取り組みを推進頂いていることに心より敬意を表します。

私たち中央区議会自由民主党議員団でも都心区という地域特性を踏まえながら、中央区政における「こどもまんなか」社会の実現に向けた提言・提案を行っております。

中央区行政としても子ども家庭支援センターを中心とした総合的な相談・支援体制を構築するとともに、強い司令塔機能を有する組織・執行体制を検討するなど、今後も全庁をあげて、子ども子育て施策の推進に取り組んでいく方針が示されているところであります。

そのような中、本年の出生数がはじめて80万人を下回る見込みである中、「こども政策は国の未来への投資である」という考えに基づき、①子どもの命を守る体制強化、②教育と保育に関わる子どもを安心して育てられる社会環境の整備、③子どもの成長を社会で守る一貫した環境整備という視点で、以下、要望します。

- 1 健康で健やかな子どもを育む観点から、子どもが豊かな緑に触れあう機会や元気に身体を動かせる場所を提供する自治体の取り組みに対する支援を強化して頂くこと
- 2 子どもの交通事故を防止する観点から、子どもたちの安全を確保する取組を更に強化して頂くとともに、自治体に対する支援を強化して頂くこと
- 3 急速な物価高騰等を踏まえ、子育て世代の家計負担軽減の観点から、総合的な家計支援の取組を更に強化して頂くとともに、自治体に対する支援を強化して頂くこと